研究通信	校内研修会について	能美市立寺井中学校		
		研究部		
No.1 1	3学期に向けて	2022年1月7日(金)		

### 柱①:学習の基盤づくり

学校評価生徒アンケート(12月実施)の結果より(昨年度同時期に実施したものとの比較)

1日どれくらい	1年			2年			3年		
勉強したか	昨年度	今年度	比較	昨年度	今年度	比較	昨年度	今年度	比較
1時間以上	39	47	+8	39	40	+1	72	75	+3
1時間未満	55	47	-8	52	54	+2	26	23	-3
全くしない	6	6	±Ο	9	6	-3	1	1	±Ο

- ・3年生については受験を目前にして頑張っている様子が伺えますが、1・2年生については1時間未満が過半数を超えています。2年生は2学期末から朝活動で取り組んでいる「整理と研究」の一部が、今後は家庭学習に移行するので今後の頑張りに期待したいと思います。1年生は11月から朝活動で数学と英語の補充学習をはじめ、2学期末に5教科の勉強方法をプリントにして配布し、学習への意欲付けを行っています。
- 職員アンケートの「予習や復習を意識し、授業に生かされる宿題を指示している」の「そう思う」の回答が27% と中間評価に比べても9%下がっています。単元の中でどこを家での課題にするかを計画的に考えていく必要があります。また3学期はChromebookの持ち帰りも行いますので、それと合わせて課題を出していく必要があります。

# 柱②:「わかる」「できた」を実感できる生徒主体の授業づくり

### ◆2月 校内研修会(事前授業)

O. 目 的 生徒の学びが深まるように、授業の改善策を考える。

1. 期 日 令和4年2月10日(木)A日程 簡易清掃

2. 会 場 1年3組

3. 日程

12:30~13:10 給食

13:10~13:30 終礼、簡易清掃

13:35~14:25 5限

1年3組以外は下校、または部活動

14:40~15:30 6限(事前授業)

15:40~16:10 授業協議(グループに分かれて)

### 4. 内容

- 事前に指導案を配布するので、事前授業に参加しない方も含めて目を通しておいて下さい。
- 付箋を用いてワークショップ型で協議を行います。
- 5. 参観者

古源、蝦草、小石、廣瀬、東方、中島、志村、伊藤、上野、大橋、中西、紺谷、武田、山際、松本、木村、 太田、吉田

6. グループ分け

指導案を配布する際にお知らせします。

### ◆2月 校内研修会(研究授業)

- O. 目 的 研究授業、講義、授業協議会を通して、自分自身の授業での「学びが深まった生徒の姿」とはどういうも のなのかについて、明確なイメージを持つ。
- 1. 期 日 令和4年2月18日(金)A日程 簡易清掃
- 2. 会 場 研究授業:体育館

講義•授業協議会:音楽室

3. 講師中京大学名誉教授 杉江 修治 氏

4. 日 程

12:30~13:10 給食

13:10~13:25 終礼、簡易清掃 (1年1組以外は下校)

13:45~14:35 研究授業 保健体育科(1年1組 授業者:山下先生)

14:45~15:25 授業協議会 (司会:吉田)

15:25~16:05 講義 「生徒の学びが深まる授業づくり」

講師 杉江 修治 氏

16:05~16:15 質疑応答/閉会挨拶(校長先生)

16:15~16:30 教科にわかれて振り返り

#### ◆授業交流週間について

2月に計画中ですが、今回は全員参加ではなく、いくつかの授業に絞って、空き時間の先生が見に行く形をとりたいと思います。詳細が決まりましたらお知らせします。



## (3学期に向けて確認事項)

#### 3学期に向けて

- ~校内研修会や平井先生のお話をふまえて、生徒の目を輝かせるために全職員で取り組んでいくこと~
- ◇生徒の output を増やす

教師が話す量を減らし、生徒が自分の言葉で発信する場面を増やす。

教師からの一方通行で教えることからの脱却。そのためには事前の準備が重要。

◇少しハードルが高めの課題の設定

生徒の可能性を信じ、やりがいのある課題を設定する。

そこに向かっていくまでの学習ステップごとに課題を伝え、学びの構えをつくる。

◇ゴールの姿を具体的にイメージした課題の提示

<u>単元の最後に何をするのか、どうなっていたらよいのか</u>、生徒が具体的にイメージできるように提示する。 そこに向かっていく単元計画を作成し、生徒と共有する。

#### ◇「授業を高める7カ条」について

3学期は期末テスト後に振り返りを行う予定です。3学期の初めに、2学期末の結果の分析内容を確認しておいて下さい。

◇「学力向上プラン」について

3学期に行う予定の「具体的な改善策」を確認し、実施して下さい。また、以下は学校全体としての課題です。 「学力向上プラン」の最初にも書かれていますが、今一度確認して下さい。

- (複数の) 資料から必要な情報を読み取り、条件に従って思考し、文章で表現することが弱い。
- 教科特有の専門用語や法則の意味理解が不足している。